

生わら発酵分解・土壌改良

有機JAS規格適合

ライズ

微生物・ケイ酸が効く
秋か春にすき込み、追肥にも良
(2袋/10a)

【ライズの効果】

稲わら処理	強力な発酵作用で生わらが早く発酵分解され、地力として有効化します。わらの形が残っていても水に浮きません。
良食味	ライズの微生物、マグネシウム等の微量元素の働きで米の食味が上がり、品質が良くなります。くず米が減ります。
倒伏防止	稲わらの発酵分解で田んぼのワキがなくなり、根張りが良く、からを丈夫にし、徒長をおさえ倒伏防止になります。
冷害に強い	冷害での収量の落ち込みを少なくします。ケイ酸効果。 ※H15年の冷害で平均収量3.5~4俵の所で6俵収穫の例有り。

ライズの稲わら発酵試験

【発酵わらの水中沈殿状況】

ライズ散布 ライズ無散布
ほぼ沈殿 ほとんど沈殿せず



ライズ(粒) 15kg 入り



【ライズ散布試験】
散布 無散布

30kg/10a



ライズは培養した微生物によりワラ処理をするもので、窒素成分は含んでおりません。そのため余剰窒素による弊害はありません。(初年度のみ土壌窒素が多く出ますので施肥量を2割減にします。)

有限会社花巻酵素

ライズによる稲わら処理方法

乾 田	秋、稲刈り直後に ライズ 2 袋 (30kg) 散布
	◆排水の良いところは散布後浅く耕起しますと非常に効果的です。 ◆春は 15cm 以上深く耕起します。
湿 田 排水不良田	秋、稲刈り直後に ライズ 2 袋 (30kg) 散布
	◆秋耕を行わずに排水の処理のみでも可。
秋に散布できないときは、春耕時にライズ 2 袋 (30kg) 散布	
※秋散布で散布後に耕起できないときは稲刈り直後に散布します。 ※圃場に水溜りがあっても散布してかまいません。 【追肥】出穂 30~40 日前または中干し直後にライズ 2 袋 (30kg) 散布。 微生物と発酵ケイ酸の効果で稲の倒伏防止、根張り促進、過剰窒素の抑制、幼穂の充実に良。低温・日照不足対策にも良。	

ライズとは

ライズは酵母などの好気性菌と乳酸菌などの嫌気性菌を含む多種の有効微生物を、新生代第三期の貝化石に発酵培養したもので有機質の発酵分解力にすぐれています。さらに貝化石にはケイ酸、カルシウム、苦土、マンガンをはじめとして多くのミネラルが含まれていますので、これらが植物に吸収されやすい形で土壌へ補給します。

ライズに含まれる微生物数(1g 中)

一般生菌数	4.0×10^9
乳酸菌数	2.9×10^9
酵母数	5.0×10^6
糸状菌数	1.0×10^7
放線菌数	1.0×10^7

ライズの成分組成

窒素	0.59%	その他の微量元素
リン	0.51%	鉄,銅,亜鉛,アルミ
カリウム	0.45%	ニウム,ナトリウム,
カルシウム	6.68%	コバルト、無水硫
ケイ酸	29.75%	酸,硫黄、塩素,ホウ
苦土	0.19%	素 ほか
マンガン	0.05%	pH 7.9

※ライズは苗作りにも使えます

丈夫な苗作り (育苗床土に 2% 混合)	床土 18 リットル (1 斗) にライズを 360cc (2 合) の割合で混合。床土を使う直前に混合。根張り良し。
-------------------------	---

お買い求めは

ライズ製造元

有限会社花巻酵素